

4. 満足度に関する分析

4. 満足度に関する分析

4-1. 旅行の満足度

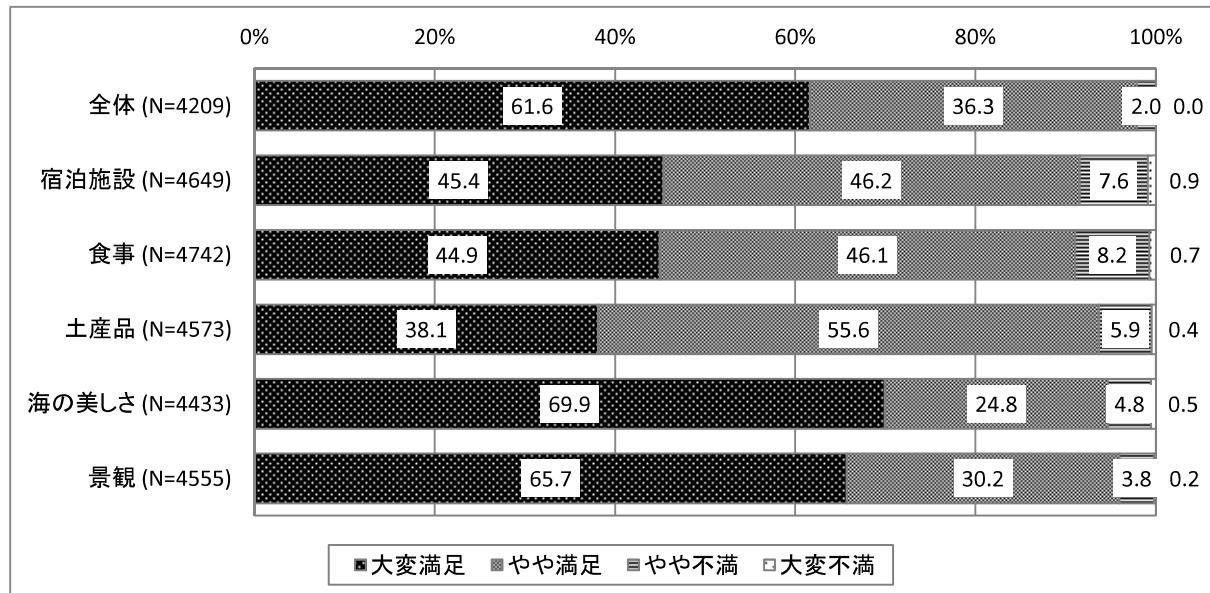
(1) 沖縄旅行の満足度

沖縄旅行の満足度を見ると、『旅行全体』では“大変満足”が61.6%、“やや満足”が36.3%、“やや不満”が2.0%、“大変不満”が0.0%となった。

項目別では、『海の美しさ』で“大変満足”と回答した比率が69.9%と最も高い。続いて、『景観』が65.7%、『宿泊施設』が45.4%、『食事』が44.9%となっている。

一方、『土産品』では“大変満足”と回答した比率が38.1%と4割に及ばず、他項目と比べて低くなっている。(図表4-1)

図表 4-1 沖縄旅行の満足度

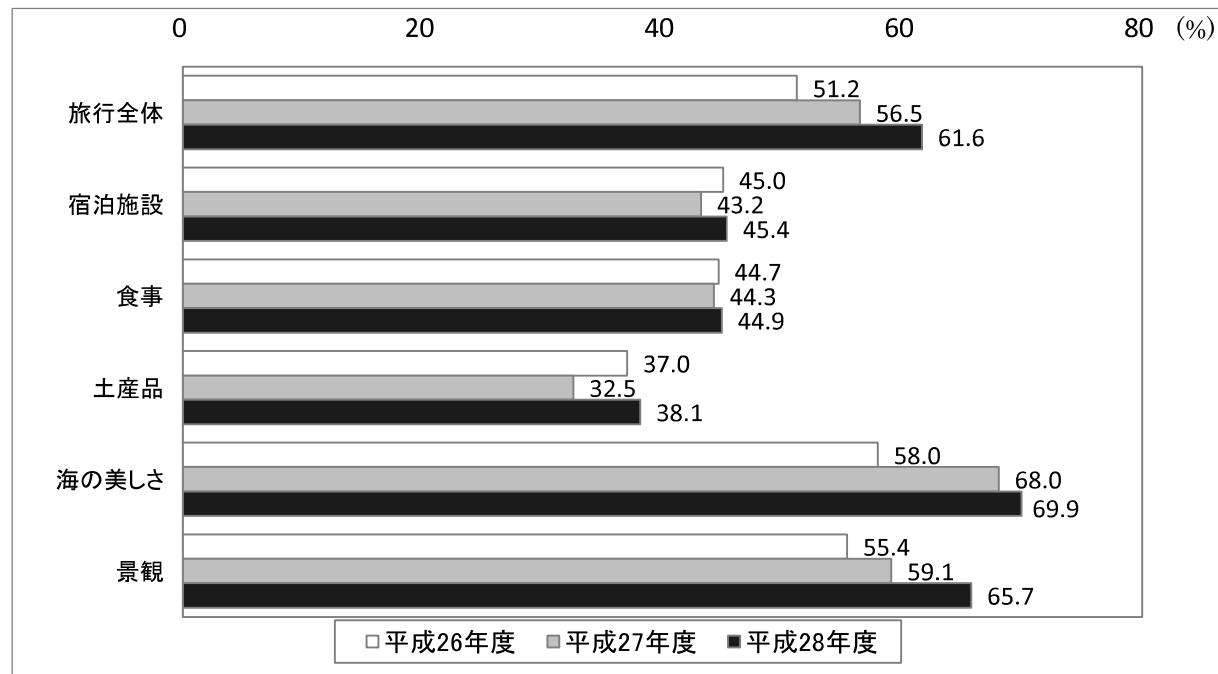


(注)満足度に対する構成比は無回答を除く総数に対するもの(以下同じ)

過去 3 年間の沖縄旅行の満足度をみると、『旅行全体』については今年度の“大変満足”の比率は 61.6% であり、平成 26 年度および平成 27 年度に比べ増加した。

項目別にみても、全ての項目において満足度が向上した。『宿泊施設』『食事』『土産品』については、平成 27 年度に減少したが、平成 28 年度では平成 26 年度を上回る比率となった。『海の美しさ』、『景観』については、年々、“大変満足”の比率が増加している。（図表 4-2）

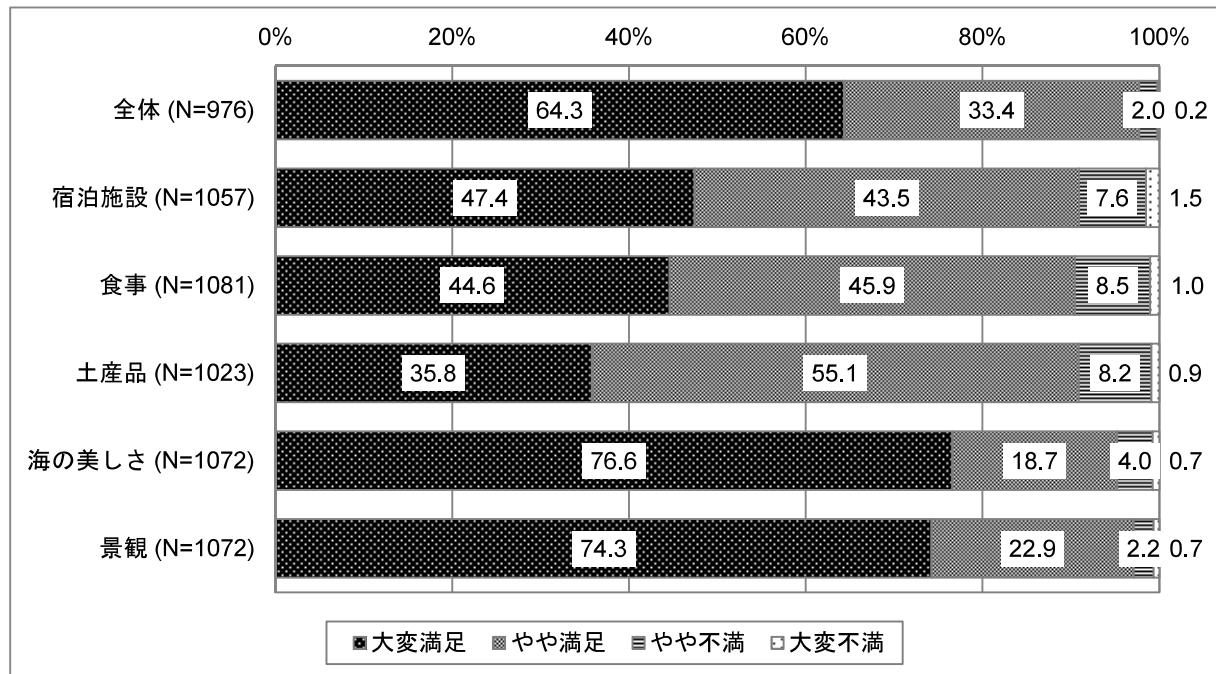
図表 4-2 過去 3 カ年における旅行の満足度の比較



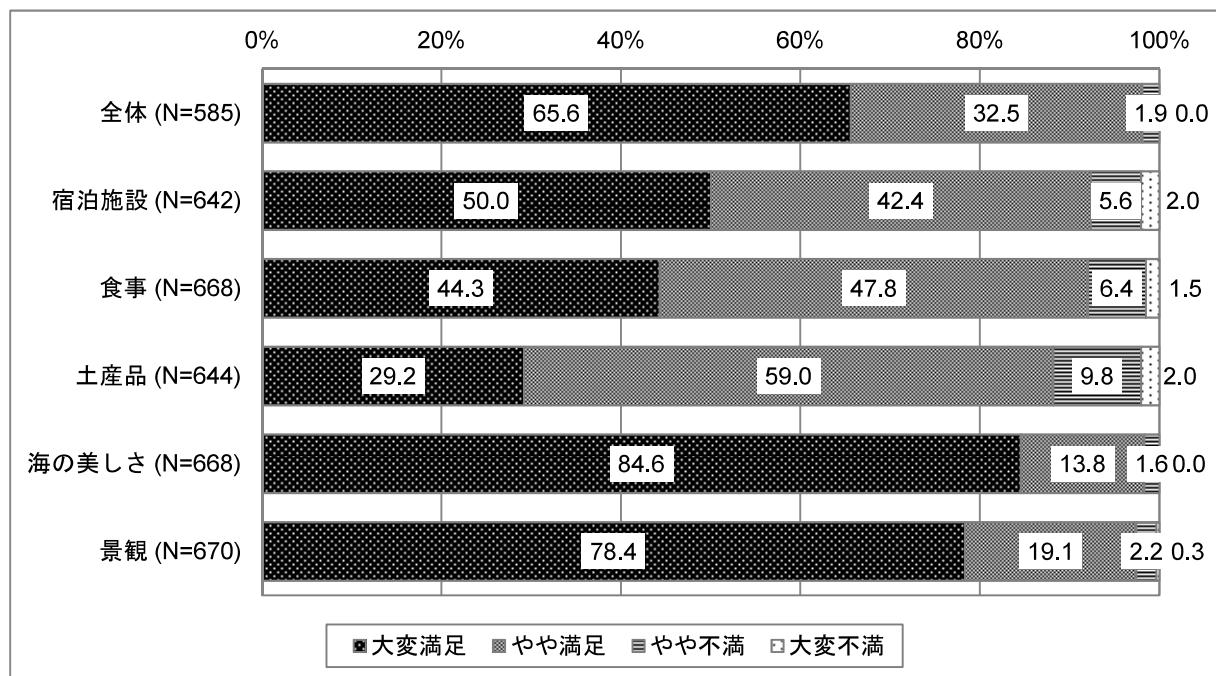
(2) 離島旅行の満足度

離島旅行の“大変満足”比率について主要離島間と沖縄県全体とで比較をすると、『海の美しさ』や『景観』の点では沖縄県よりも八重山圏域や宮古圏域、久米島の方が高い。一方、『土産品』や『食事』では八重山圏域や宮古圏域、久米島よりも沖縄県全体の方が高い。離島間で比較すると、『食事』や『土産品』は八重山圏域が最も高く、『宿泊施設』は宮古圏域が最も高く、『海の美しさ』や『景観』は久米島が最も高い。(図表4-6)

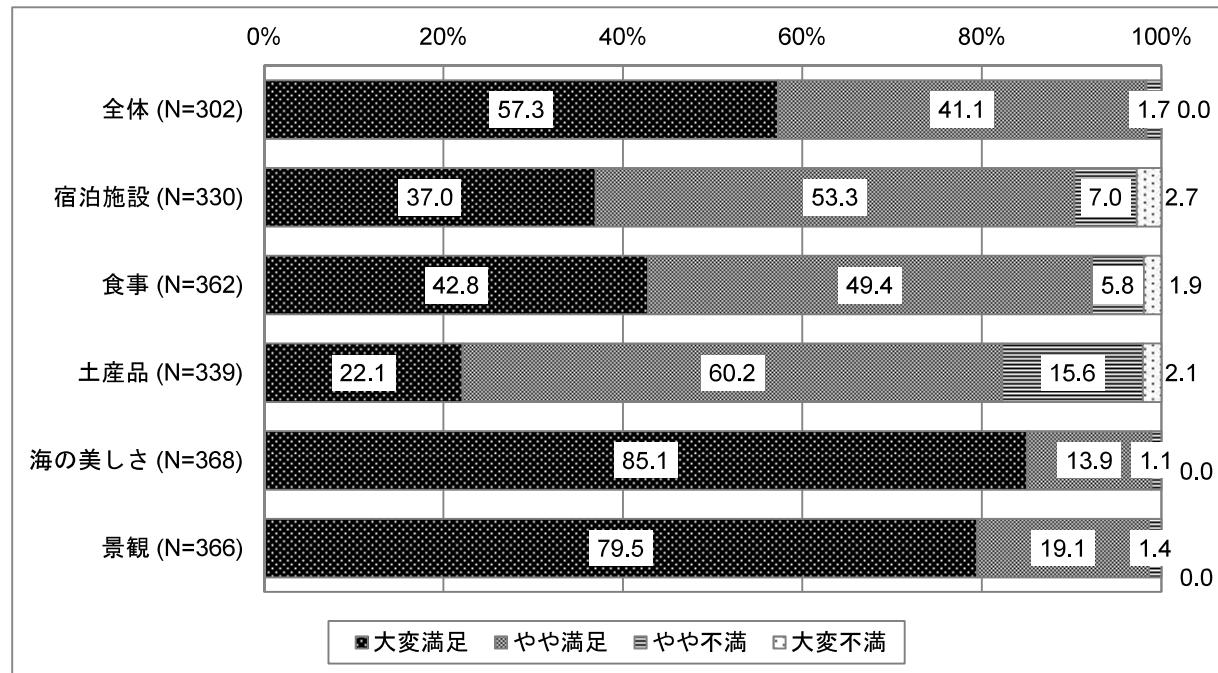
図表 4-3 八重山旅行の満足度



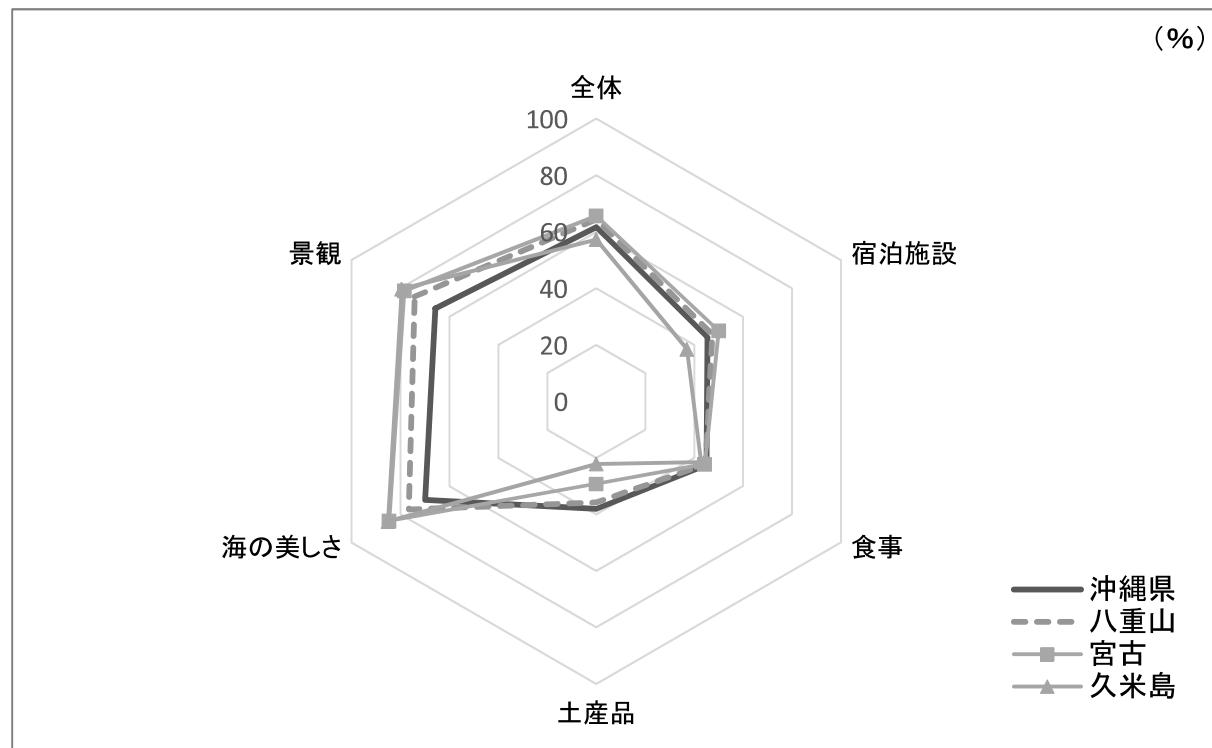
図表 4-4 宮古旅行の満足度



図表 4-5 久米島旅行の満足度



図表 4-6 離島間の“大変満足”比率の比較



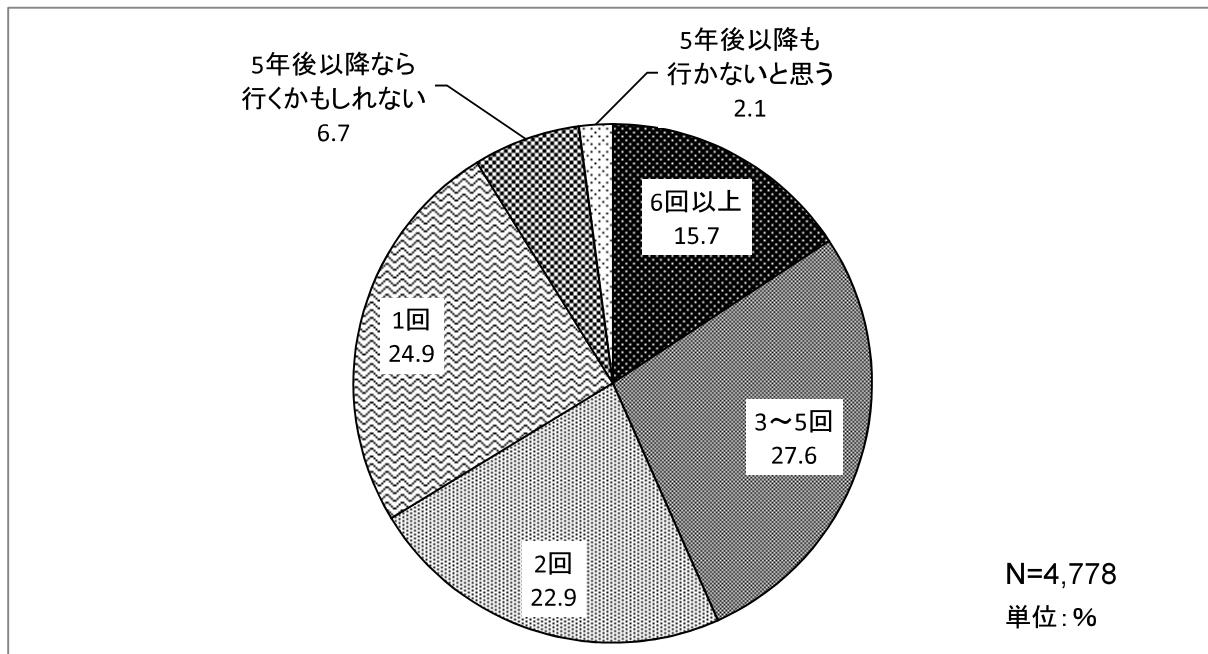
4-2. 今後5年間の再訪意向

(1) 沖縄への今後5年間の再訪意向

今後5年間の再訪意向（観光目的で何回沖縄を再訪するか）を見ると、「6回以上」は15.7%、「3～5回」は27.6%、「2回」は22.9%、「1回」は24.9%となっている。（図表4-7）

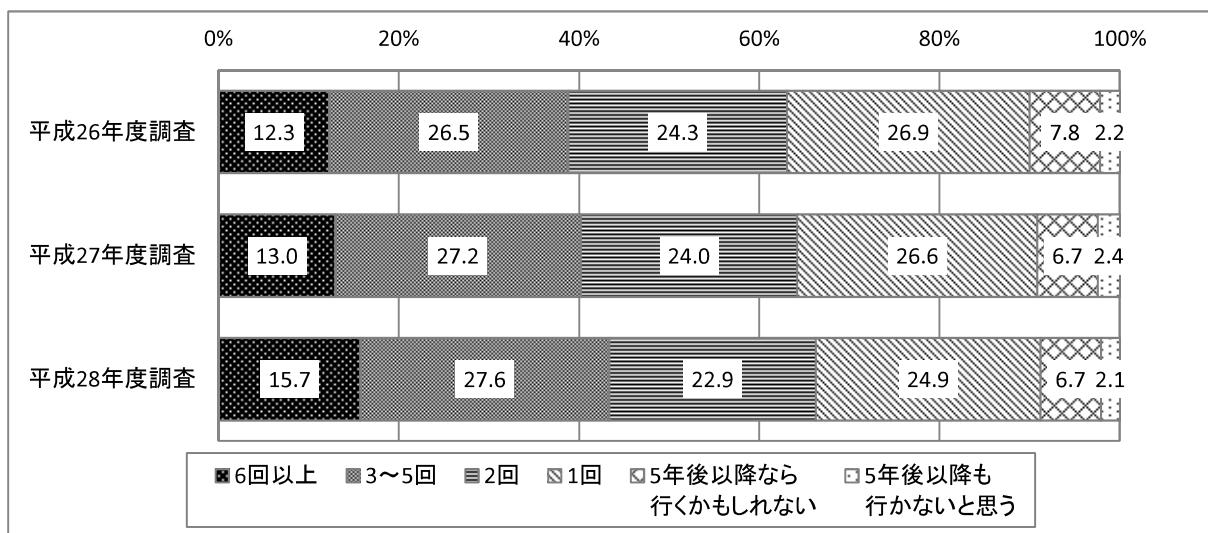
「5年後以降なら行くかもしれない」と「5年後以降も行かないと思う」を合わせた比率は8.8%となり、過去の調査結果と比較すると、やや低くなっている。（図表4-8）

図表 4-7 沖縄への今後5年間の再訪意向



（注）四捨五入のため、合計が100%にならない場合がある。

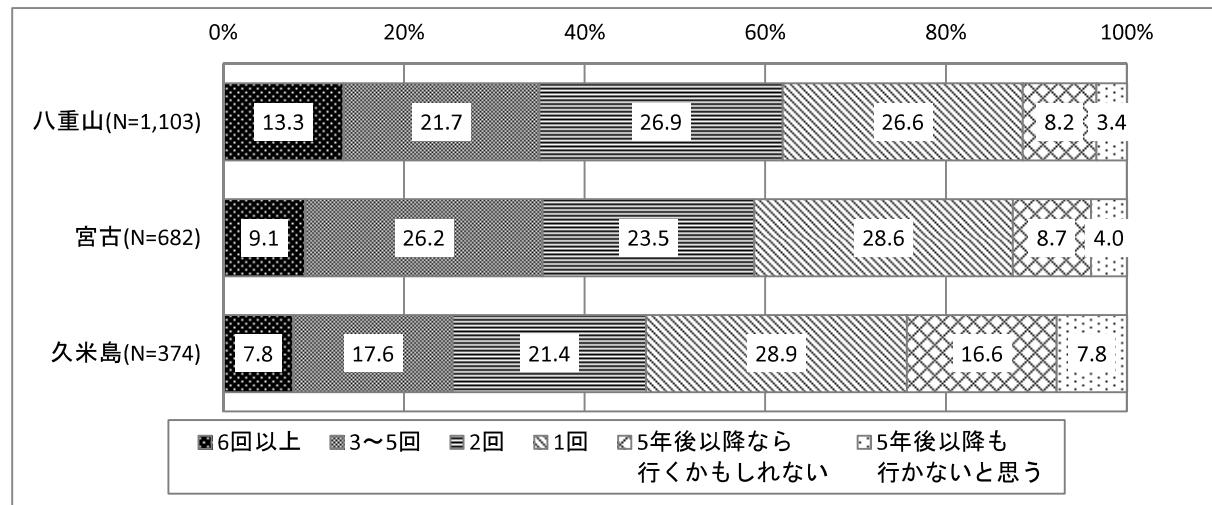
図表 4-8 沖縄への今後5年間の再訪意向（過去3カ年の比較）



(2) 各離島への今後5年間の再訪意向

今後5年間の再訪意向について、今後5年間で少なくとも1回以上の再訪意向を持っている人の比率は、八重山圏域で最も高く88.5%であった。「5年後以降なら行くかもしれない」と「5年後以降も行かないと思う」を合わせた比率が最も高かったのは、久米島で24.3%であった。(図表4-9)

図表 4-9 今後5年間の再訪意向（離島）



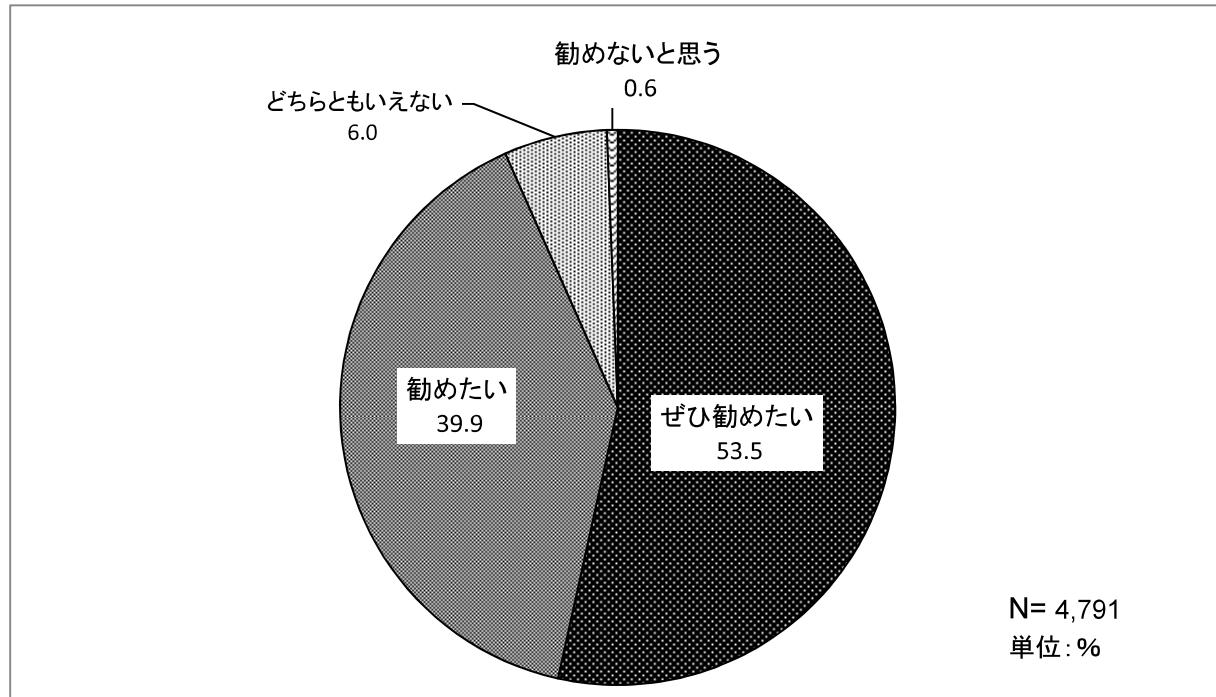
4-3. 人への推奨意向

(1) 沖縄旅行の人への推奨意向

人への推奨意向（沖縄旅行を人にも勧めたいか）を見ると、「ぜひ勧めたい」が53.5%、「勧めたい」が39.9%と、9割超が沖縄旅行を人に勧めたいと回答している。（図表4-10）

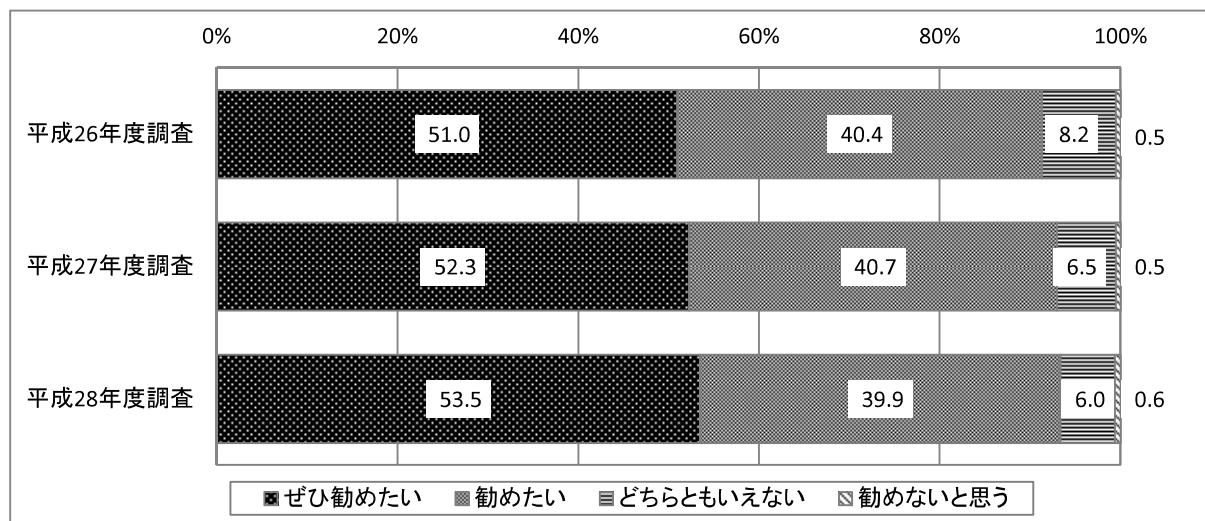
前回調査と比較すると、“ぜひ勧めたい”比率がやや増加した（図表4-11）

図表 4-10 沖縄旅行の人への推奨意向



（注）四捨五入のため、合計が100%にならない場合がある

図表 4-11 沖縄旅行の人への推奨意向（過去3カ年の比較）



(2) 各離島旅行の人への推奨意向

各離島旅行の人への推奨意向について、“ぜひ勧めたい”と“勧めたい”的合計は八重山圏域で最も高く、94.4%であった。”ぜひ勧めたい”的比率は宮古圏域で最も高く、62.0%であった。

図表 4-12 人への推奨意向（離島）

